

ふきのとう

2年生修学旅行「京都・大阪の旅」～笑顔あふれる旅になりました～



12月5日（木）から7日（土）にかけて、2年生が関西（京都・大阪）への修学旅行に行ってきました。今年度は往路・復路ともに飛行機で移動することから、日程は2泊3日に短縮して実施されました。生徒・先生共々綿密に事前学習と準備を行ったおかげで、有意義な旅行にすることができました。初日は、建仁寺・八坂神社・清水寺などの京都の寺社仏閣巡り。2日目はUSJ。3日目はよしもと漫才劇場でお笑い文化を堪能したあと、道頓堀周辺で本場のお好み焼きを食べました。百聞は一見に如かず。今回の旅行を通じて、2年生は結束力をさらに高めるとともに、一人ひとりが経験値を高め、社会に対する視野をグーンと広げることができました。

1年生企業見学～地域企業の事業について学び視野を広げました～

12月6日（金）に、1年生がキャリア学習の一環として地元企業を見学させていただきました。訪問先は株式会社東北工材、もがみ中央農協真室川営農センター、アイ・エム・マムロ株式会社の3社です（敬称略）。

生徒たちにとっては、見るもの聞くことすべてが新鮮であったようで、各社の製品の特徴や工場の様子に真剣な眼差しを向けるとともに、担当者の説明をメモをとりながら興味深く聞いていました。今回対応いただいた各企業様に心より感謝いたします。



3年生保健(食育)講話～災害時にも役立つ湯煎調理法を学びました～

12月6日（金）に、「社会人になる前に身につけたい食の生活習慣」をテーマに真室川町福祉課に依頼して講師をお招きし、保健（食育）講話と調理実習を実施しました。講師の柿崎明美（認定ケアステーションD-june管理栄養士）様に教えていただいたのは、災害時にも役立つ湯煎ただけができるパン、マカロニグラタン、オレンジ寒天の3品です。生徒たちは、講話・調理実習とも、地域きずな授業の一環としてお招きした地域の方々4名と一緒に、興味を持って楽しく取り組んでいました。真室川町福祉課の担当者の方や、町の食生活改善推進委員の方々にも参加していただきご支援をいただきました。3年生諸君には、今回学んだことを今後の生活に役立ててほしいと思います。



合同LHR「バスケットボール大会」



12月13日（金）の6校時に、全学年合同LHRとしてバスケットボール大会が開催されました。

真室川校の合同LHRは生徒会執行部が中心になって、生徒たち自身で活動内容を決定し、運営も担います。今回は寒い中、みんな汗だくになりながらバスケットボールを楽しみました。運動が得意な者もいれば、苦手な者もありますが、お互いに仲間を気遣いながら力を合わせて楽しもうと努力しています。こうした活動を積み重ねながら、少しずつ主体性や協調性を育んでくれている生徒が頼もしいです。

県内初！校内で「サポカフェ」を開催

12月17日（火）の昼休みの時間帯に、多目的室で「少年サポートセンター最北サテライト活動」が開催されました。これは、少年補導に携わる県警察本部少年サポートセンター、最上地区少年補導員の方々、新庄警察署生活安全課の方々等が協力して実施する「闇バイト加担防止」の広報活動です。生徒たちは、お菓子を頂いたり、ゲームをしたりしながら、和やかな雰囲気の中で闇バイトの恐ろしさについて教えていただきました。



2学期表彰式・終業式～2学期を振り返り、努力を讃え合いました～



12月20日（金）に2学期の表彰式と終業式が行われました。表彰式では、資格試験の合格者、俳句・短歌・作文等のコンクール出品作品の入賞者への賞状伝達とともに、校内実力テストの優秀者及び皆勤を継続している者などの紹介が行われました。多くの生徒が、様々な分野で自分の力を発揮し、成長していることを実感する時間となりました。その後の終業式では、齋藤校長先生から映像資料を使いながら、「時間の使い方」に関するお話をいただきました。「時間は有限だからこそ、真に重要なことのために優先的に使わなければならない」という内容でした。この言葉をかみしめて生活の仕方を見直してみましょう。なお、スクールソーシャルワーカーの大場伸様にも自己紹介していただきました。困り事があれば相談して下さい。

学校HP
ご覧ください



たんぽぽこども園演奏会～吹奏楽部が園児たちに音楽をプレゼント～

12月24日（水）に吹奏楽部がたんぽぽこども園を訪問し、音楽によるクリスマスプレゼントを届けました。園児たちの顔を思い浮かべながら色々工夫して準備した甲斐あって、子どもたちもノリノリで楽しんでくれました。

